

# 2014年9月 コミュニティカフェサロン みたか・みんなの広場催しのご案内

開催日時	テーマ	説明	主催・連絡先
9月4日(木) 15:00~16:00	鉄道マニアになろう	「出発進行」とは発車しますということではありません。(ではどんな意味??) イロハから鉄道のことを知ろう。鉄道のことを皆で楽しくおしゃべりしよう!! 参加費:中学生以下100円、大人300円	鈴木 ☎080-1022-2281
9月13日(土) 13:30~15:00	般若心経を読む会	テーマ「般若心経は釈尊の教えではありません」 参加費:500円 主催者ホームページ:般若心経はこう読む http://hannyashingyo.web.fc2.com/	成清(なりきよ) ☎080-1362-5359
9月17日(水) 19:00~21:00	タドきオレンジカフェ・みたか	認知症・高齢者介護のなんでも相談室。ご本人を同伴されても結構です。みたか・オレンジカフェ(26日)の姉妹会(タドき版)です。事前申込み:不要。参加費:無料。http://mitakanfs.blog.fc2.com	みたか・認知症家族支援の会:石村 ☎080-6627-3551
9月18日(木) 13:30~15:00	シニアの働き方を考える	シニアにとって、就職することは簡単なことではありません。シニアにとっての就職がどういう意味なのかを考え直します。参加費無料。	わくわくサポート三鷹 霧島 ☎0422-45-8645
9月19日(金) 14:00~15:30	ママと子どもの科学あそび	お母さんと子どもで科学遊びを楽しむ会です。対象は年長組~小3ですが、小さいお子さんの同伴もOKです。材料費:200円。定員:3家族1人程。今月のテーマ:「消える妖精」。前日までに電話でお申込みください。	三鷹科学あそびの会 石村 ☎080-6627-3551
9月20日(土) 13:30~15:00	タロット占い	就職、結婚等、タロットカードで占います。1000円/30分 予約優先ですが、飛び込みも歓迎します。*ご希望の方には、占い指輪もOK。	ミスティ・ローザ ☎080-1362-5359 (なりきよ)
9月20日(土) 17:00~20:00	みんなが居場所作り	これからの地域に必要な居場所作りについて語り合います。参加費:1500円	みんなのみたか すどう ☎090-9293-7636
9月24日(水) 14:00~16:00	みたかICTサロン	ちょっと聞きたい、今さら聞けないパソコン、スマホ、タブレット。快適なICTライフを過ごすために...参加費:1000円(茶点込み)	みんなのみたか すどう ☎090-9293-7636
9月25日(木) 13:30~15:00	茶話会 第3の人生 “老いては子に貸い?”	第三の人生の心と身体を健康をながく維持するために、終の暮らしについて考えましょう。参加費:500円	HumannLoop'人の輪 竹内 ☎090-7632-7251
9月26日(金) 14:00~15:30	みたかオレンジカフェ	認知症、高齢者介護のなんでも相談。参加費:無料。申込み不要。対象:本人、介護している家族の方々。 http://mitakanfs.blog.fc2.com	みたか・認知症家族支援の会:石村 ☎080-6627-3551
9月29日(月) 13:30~15:30	リレートーク	このチラシの1ページ目をご覧ください。	
9月 毎週火曜日	マッサージ教室	参加条件、開催日等については、主催者までお問い合わせください。	篠山(しのやま) 090-8558-1014

**あずましの輪**  
誰もが参加できる「いっしょにご飯たべましょ」という集いの場です。  
三鷹市井口4-3-1太陽荘103号  
☎0422-30-9190  
NPO法人Humanloop'人の輪'

**みたか・認知症家族支援の会**  
認知症や高齢者介護で悩むご家族の「なんでも相談の場」。毎月第1火曜・第3木曜(ボランティアセンター)・第4金曜(オレンジカフェ:当広場)  
☎080-6627-3551 石村

**三鷹市医療と福祉をすすめる会**  
医療・福祉の相談事業、研修・学習会や、医療機関とのネットワークの緊密な連携を目指しています。  
☎0422-44-4962 駒林

2014年9月

## みたか みんなの広場

みたか・みんなの広場運営協議会  
三鷹市下連雀3-16-18

### 市民リレートーク

【第四回】

テーマ

「曇り時々舞台一趣味の達人大いに語る」  
\*日舞、民話の語り、詩吟等に研鑽を積み、三鷹市内の学校や老人施設はもとより、東北地方ひいては海外まで、体力と時間の許す限り、自由に楽しく活動を続けています。

トーク シルバー人材センタービデオ班  
今井 輝巳さん

開催日時

9月29日(月)午後1時30分~3時30分

場所 みたか・みんなの広場

参加人員 20名(申し込み順)

参加費 200円(お茶代)

申し込み なりきよ

☎080-1362-5359

【第五回】

未定ですが、必ず開催します。お楽しみに。

開催日時 10月27日(月)

2・3ページは、第二回リレートーク  
「テレビはみないでいよう」(森田義一さん)の概要です。

【7月の(三)】  
全員が六十五歳を迎えた団塊世代のキーワードは「リセット」と「潜在的な社会資産」と思っています。  
多くのサラリーマンは退職しますとそれまでの会社 同僚、先輩、後輩と関係が亡くなることになり、そして、新しい人間関係と新しい生活パターンをつくることをやむなくされます。これが「リセット」です。  
リセットは人生最大の試験で、これを受け入れ、乗り越えるには相当のエネルギーが必要です。リセットを認めたくない輩は、「元々XX」の名刺を作ったり、家のなかで奥さんに対して上役風を吹かせたりして挙句の果ては、定年離婚にまで発展してしまっています。とにかく、リセットを認め、受け入れることで新しい生活「リセット」がスタートするということになります。  
一方では、40年近く仕事をしてきたわけですから、技術、知識等は豊富です。そして地域社会からは、高齢化をはじめ様々な問題を抱える社会での問題解決の担い手として期待されています。言うまでもなく「社会的資産」です。ただし、これは、本人がそのことを自覚して、社会のなかでの活動場所を求めた場合に花開く資産であり、それまでは「潜在的」と言わざるをえません。リセットを受け入れ、地域社会に新しい居場所を求めるといことが、セカンドステージのスタートになります。  
しかし、団塊世代の方々の姿がなかなか見えてきません。市内の各所でもそういう声を聴きます。団塊世代はどこへ行ったのか?と、もちろん、仕事をしている方、趣味に没頭している方も少なくないでしょう。ただ、長いサラリーマン生活をようやく終えて、絞られるだけ絞られた雑巾のような精神状態で、なにをすともなく過していることだけは、ないよう期待をするもので(N)

飛び出せ!  
団塊世代

団塊の世代はどこへいくのか  
酒井 利高さん

8月4日に開催されたワークショップのレジメからです。

団塊の世代が60歳になるときは「2007年問題」、65歳になるときは「2012年問題」と言われたが、社会現象として大きな影響はなかった。

1. 団塊世代の仕事・社会的活動意識

団塊世代男は、65歳以上になっても働き続けたいと希望している。一方、社会貢献活動に対する意識はもうひとつである。

2. 人生のセカンドステージと自己実現

何を失い、何を得たのか? 就労生活では、生活の保障だけでなく、居場所や自己自身の証明、人との繋がり、生きがい、等を得ていた。

退職で、新たに得たものは、精神的な自由と精神的な健康を獲得したように思えるか?

所属集団からの離反、肩書と一体化していた固有名詞の喪失は、孤独感、孤立感、役割喪失感、居場所喪失感に襲われるかもしれない。

3. 人生のセカンドステージとどう向き合うか

(1) 精神的な健康と豊かさを保てる生活を維持し、或いは創りだしたい。

(2) 一方で自らの古いへの「受容」の第一ステージでもある。

「・・・幸福、不幸というのはあまり長いスパンで考えないほうがいい。・・・その日に喜びがあったらそれは幸福なんだよ、・・・」(吉本隆明)

第二回リレートーク「テレビはみないでよう」  
7月28日 森田 義一さん



テレビというのは、いまメディアとしてエラそうな顔をしています。実は若いメディアでただか60年、NHKは昭和27年ですが、日本テレビは昭和28年に始まりました。その後、TBS、フジテレビ等が開局しました。

当時のテレビ局は、テレビがどういうものか局の人間が誰も知らない。そのなかでテレビ番組づくりをやっていた人間がどういうふうを考えてやってきたかをお話したいと思います。当初は、方々からの寄せ集めでした。ニュースは各新聞社が、絵としては活字感覚で、芸能は映画会社は五社ありましたが、映画界で食えない人間が入ってきた。映画界は絵作りの知識はあるので、映画界の人間に映像を作らせた。お芝居の世界ではひとつの劇団に依頼してテレビ局で再現した、音楽はレコード会社の関係者とか、というような具合でした。そこにちゃんとしたポリシーはまったくなく、今の政権と同様、儲ければいいんだ、ということでした。

日本テレビが街頭テレビを出して、当時はプロレスが大流行で、新橋駅前が人で埋まっていた、みんなテレビを見ていました。力道山がヒーローで、敗戦のうっぴんをはらしてました。

当時は、VTRはないので、生本番です。時間が5分伸びようと5分早く終わろうと関係なかった。

そのうち、番組らしく作るようになって、テレビ局の社員だけでは人手が足りなくなり、アルバイトや契約社員や下請けを使うようになり、下請けのプロダクションがどんどんできてきた。そうすると、下請けに仕事をまわすようになった。

僕は、最初は子供番組をつくっていた。当時は、リハーサルはスタジオでやっていたが、ケーブルがあるので、スタジオは密閉できない。隣のスタジオを本番をやっていたりするとともにできなかった。手作りの時代で楽しい時代ではありました。

そのうち映画界もいつまでもテレビ局に役者をださないわけにはいかなかった。テレビが面白くなって映画の入場者が減ったんですね。そこで、映画界もドル箱スターをテレビに出すようになった。役者がいいとドラマもよくなる。私もエノケンさんと仕事をしました。

昔は一時間の割、6分がコマーシャルの時間だった。1分づつ6回だす。テレビはCMとCMの間に視聴者の興味をひくように作る。いまは、割以上のCMが流れていると思う。昔は一分のCMが中心だったが、スポンサーは宣伝効果を考え、CM回数が増える方向へと変わってきている。だから、いまは15秒CMが多い。1分だと四回流すことになり、宣伝効果があがる。

下請けが進んで、プロデューサーなんていう言葉も生まれた。そのうち、力を持ってきたのが代理店です。代理店が6時～10時まででスポンサーを握ってしまう。そうすると局はタッチできない。そうすると、代理店企画、代理店制作の番組もできて、局の立場がなくなってしまう。僕がやめるころは代理店の力が強くなっていったが、まだ局の力も残っていた。

僕は、全国の地方紙の三行記事を全部読んで、面白そうなネタを拾って電話をして取材して番組に仕上げていたこともあります。富山県の砺波(となみ)という山のなかの分教場で、神戸の外国航路の船長さんが毎年学術費を送っている、という記事を読んだときは、その分教場の生徒を全員東京に呼んだこともある。列車も銀座もネオンサインも初めて、という子供たちで、いまだに忘れません。(右上へ)

(前ページより)

所詮、テレビも演出です。例えば、洞窟の奥をいま一人で歩いている・・・。実は一人じゃない、カメラが、前にも後ろにもいる、秘密の場所でもなんでもないので。ドキュメンタリーで知らない国へいく、レポーターを入ると五人のメンバーが動いている。

僕はテレビの番組というのは、結論ありきではなくて問題提起だと思っています。ところがいつのまにかテレビ局が上の立場になってしまった。テレビの言うことは間違いのないと思うようになった。実は一番間違っているのはテレビなんです。昨日テレビでこう云っていたから、とテレビは正しい、テレビはいいものという評価が産まれた。と同時にテレビ局に勤めている人間も上から目線になってしまった。

究極のテレビ番組は、戦争の中継です。なんの手も加えずに24時間放送する。これができたら、こんな最高のテレビ番組はないと思います。なんの作為もないんです。それ以外はすべて作為があります。テレビは細工しようと思ったらなんでもできてしまう、それだけに怖いんですね。先進国のテレビですらそうですから、後進国はもっと大変です。メディアの力は強いからです。革命が起こったら、まずテレビ局を占拠します。

テレビは答えのあるものではないんだ、ということをお分かりいただきたい。できるだけテレビを見ないことをおすすめします。テレビを見ると馬鹿になります。昔はテレビは子守だった時代もある。いま歳をとるとテレビと会話をしている。「ああ、またバカを言って!。」誰と話しているんでしょうね。テレビに呼びかけて返事をするわけはありません。テレビはある意味、魔物です。

いま見たい番組はスポーツ中継くらいでしょうか。ニュースだって、昔は十五分でしたからコンパクトでしたが、今は一時間二時間のニュースショーと同じことを延々とやっている。中継する材料もないんです。だったら、もっと違うことをやればいいんだけど、私たちの頃と違って、いまのテレビマンは優等生が多いですから。

いまはみるべき番組はほとんどない、というのが私の結論です。みなさんもぜひテレビと会話することだけはやめていただきたい。できるだけテレビはみないでいただいて、その代わりにもっとやることがあるんじゃないか、そう思います。ありがとうございます。

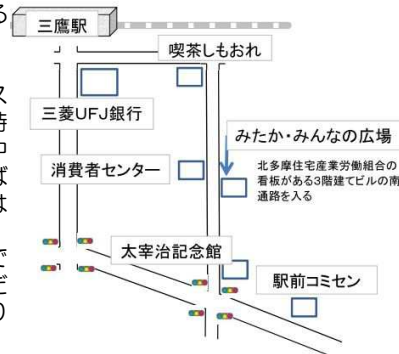
居場所づくり活動

**みたか・みんなの広場**  
毎月いろいろなサロンを開始しています。  
三鷹市下連雀3-16-17  
☎080-1362-5359 なりきよ

**あずましの輪**  
誰もが参加できる「いっしょにご飯たべましょ」という集いの場です。  
三鷹市井口4-3-1太陽荘103号  
☎0422-30-9190  
NPO法人Humanloop'人の輪'

**あなたの居場所 さとうさんち**  
6月10日午前10時～午後3時  
三鷹に居場所をつくるプロジェクト  
三鷹市上連雀2-7-5  
☎090-5819-5234 黒須

**ラ・ターブル**  
ランチタイムメニュー  
洋プレート1,000円 和プレート1,000円  
その他コース料理など2000円～(要予約)  
三鷹市井の頭5-16-1  
☎0422-41-1273



みたかみんなの広場地図

**NPO法人グレースケア機構**  
住み慣れたところで豊かな暮らしをいつまでも! 家事から介護、通院、観劇、趣味、旅行まで幅広いケアを提供しています。  
☎0422-70-2805 柳本



**みたか便利屋**  
シニアの活動と高齢者への支援の両立を目指しています。参加者を募集しています。  
**NPO法人日本シニアジョブクラブ**  
☎080-1362-5359 なりきよ

**三鷹科学遊びの会**  
遊びの中でサイエンスの考え方を身につけよう!という提案・活動です。毎月第4金曜に当広場で(ママと子どもの科学あそび)。各小学校や図書館などでも実施。  
☎080-6627-3551 石村